

研究計画書

ゼミ名	春日ゼミⅡ	チーム名	物流観察課
タイトル	物流産業が抱える問題点と改善策について		
テーマ群	e)産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>私たちはよくネットショッピングを利用する。注文自体は便利で手間もかからないが、実際に商品を利用するためには、現物を手元まで運んでくれる運送事業者の存在が欠かせない。注文を行う我々は、不在中に荷物が届くことのないように日付・時間指定も行い、代引きの場合はおつりが出ないようにお金をきっちり準備するようにすることも多いが、この行為は彼らにとって有益だったのだろうか、という疑問からこの研究は始まっている。</p> <p>このような問題意識から、運送事業の中でも小口で我々の日常生活と密接なかかわりをもつ、宅配業界に焦点を当てて調査を行うことにした。予備的調査の段階で、インターネット普及以前は多くなかった宅配物の取扱量が、ネットの普及とそれに伴う電子商取引の増加によって大幅に増えており、さらに時間指定等の高度サービス導入とも相まって、積載効率が低下し人手不足に陥っていることが分かってきた。このような問題に直面して、実際に事業運営に携わっている個別企業や産業全体ではどのような対策をとっているのか、日ごろよく耳にする有名企業を数社ピックアップし、比較検討しながら、それぞれの対策が成功しているか否かについて考察する。</p> <p>具体的な考察方法としては、現状を文献やインターネットで調査し、今置かれている環境の中で企業に何が足りていないかなどを、小チームに分かれて各企業を分析・比較する。また、ヒアリング調査を通じて実際の状況を企業の方々から教えてもらい、各企業が行っている施策と照らし合わせて、何が必要か、不足しているものは何かを、私たち独自で考察していく。それらの結果を踏まえたうえで、種々の視点から私たちなりの解決方法を模索し、過去や現在だけではなく将来の物流業界の環境の変化も考慮しながら人手不足という問題を打開する案を提案することとしたい。</p>		